

令和元年第53回 庭木・園芸部例会 ご報告

テーマ「国登録有形文化財旧林家住宅の見学」

第53回庭木・園芸部例会は去る10月5日（土）、国登録有形文化財建築物【旧林家住宅・庭園】を見学会場として実施しました。本会場は起工業高校に近い木曾川沿いにあり、見学地として恵まれたところでした。当日は、参加者14全員が名鉄一宮駅にあるバスターミナルに集合。目的地へ向かいました。

会場では、「旧林氏庭園」が鶴舞公園（同記念物指定2009年）に次いで県内2件目の登録になることや、庭園を觀賞する際のポイントなどの説明を参考に、約1157㎡ある庭園を觀賞しました。「主庭」「坪庭」から構成された庭園にはドウダンツツジ（40本）、カエデ（20本）、松などが植えられ、池や石灯籠、色鮮やかな飛び石が随所に配置されるなど、その美しさを存分に楽しむことができました。昼食後は、今年度総会や園芸例会などを話題に、楽しい懇親のひとときでした。なお、次回は12月14日（土）「迎春寄せ植え」をテーマに名城公園で開催の予定です、改めてご案内いたします。ご多忙のことは存じますが、多くの方々のご参加をお待ちしています。

以上

幹事代理 竹橋 義明



